

別表「評価基準」

項目	基準
1. 企画内容の評価 (50)	
事業コンセプトとの整合性 (20)	<p>事業の趣旨を的確、適切にとらえた企画か。</p> <p>(チェックポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の趣旨を理解した提案であるか。 ・事業がスムーズに実施できるような進め方を提案しているか。 ・出演者や制作スタッフ等、幅広い層の参画を可能とするネットワークを有し、又、起用しようとしているか。
企画内容の創造性 (20)	<p>事業や広報の企画内容について、十分な効果が得られるような、創造性に富んだ魅力的な内容となっているか。</p> <p>(チェックポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント来場者が興味を持つような新たな視点での提案があるか。 ・事業に対する良好なイメージを発信できるか。 ・多くの広報媒体を活用し、より多くの人が情報を入手できるような工夫がなされているか。 ・他の企画には見られない創造的なものがあるか。 など
内容の妥当性 (5)	<p>県のイベントに相応しい品位があり、現実的な提案であるか。</p> <p>(チェックポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信頼性や品位が感じられるか。 ・企画に無理がなく、実現可能か。 など
総合的な評価 (5)	<p>その他、特に評価に値する点があるか。</p> <p>(チェックポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・斬新な工夫など特筆すべき点があるか。 など
2. 実施体制等の評価 (50)	
実施主体の適格性 (20)	<p>本業務が遂行可能な人員の確保がなされるとともに、スムーズに業務を進行できる効果的な人員体制であると認められるか。</p> <p>(チェックポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人員の確保や体制は十分と思われるか。 ・タイ本国でスムーズに業務を遂行できる体制か。
イベントの開催実績 (10)	<p>十分な実績を持ち合わせているか。</p> <p>(チェックポイント)</p> <p>過去3年間に、佐賀県関係機関や民間企業のイベント開催実績があるか。</p>
経費の妥当性 (20)	<p>見積額は妥当か。</p> <p>(チェックポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内訳の額が不自然ではないか、安価であるか。 など

※最低基準点は、参加審査員全員分の持ち点を合計した点数の5割とする。